

10月6日：大型株の上昇でベトナム株は続伸

ベトナム株は2日続伸、大型株が相場を牽引した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.11%高の915.67ポイントで取引を終えた。

月曜日には0.52%高の914.68ポイントで取引を終えていた。

出来高は4億9600万株で売買代金にして8.2兆ドンであった。

212銘柄の上昇に対して174銘柄が下落した。

多くの大型株が上昇し相場を押し上げる展開となった。

工業団地を運営するタンタオ投資（ITA）は3200万株の出来高を伴いストップ高まで上昇した。

FLCグループ（FLC）とFLCファロス建設（ROS）はそれぞれ6.6%、5.6%高となった。

ホアファットグループ（HPG）とホアセングループ（HSG）の鉄鋼2社もそれぞれ3.3%、2%の大幅な上昇となった。

銀行セクターも堅調、BIDV銀行（BID）、ベトコムバンク（VCB）、サコムバンク（STB）、軍隊銀行（MBB）は上昇した。

VN30指数は0.42%高の871.37ポイントで取引を終えた。14銘柄が上昇した。

VN指数は895-900ポイントを下値に、920ポイントを上値として上下する。895-900ポイントを割れれば調整ムードになるかもしれないとバオベト証券は予想した。

第3四半期決算によって市場は大きく左右される展開となっており、銘柄によってもまちまちの動きとなるだろうと同社は予想した。

外国人投資家はホーチミン市場で975億ドンの売り越しだった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.43%高の137.77ポイントで取引を終えた。

月曜日にも1.69%高の137.19ポイントで取引を終えていた。

出来高は 5880 万株で売買代金にして 7595 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。